

公民館報
第600号

平成25年10月15日

まつかわ



おかげさまで公民館報は600号の節目を迎えることとなりました！これまで関わってくださった多くの方々やいつも読んでいただいている町民の皆さまに心より感謝申し上げます。これからも皆さまに親しまれる館報を目指していきます。

公民館報まつかわ 編集部長 久保田 さち子

2～4面	600号にちなんで 600メートルを訪ねる
5面	想いを詠むひと
6面	スポーツ・情報
7面	青年の家だより
8面	あったか 応援メッセージ



標高ほぼ

600メートルを訪ねる



館報「まつかわ」600号を発行するにあたり、「600」にちなんだ特集を組んでみました。

ふと目にとまったのは、地図の等高線。

町内の標高600メートルには何があるのでしょうか？

さすがにぴったり600メートルとはいきませんでした。が…。

上片桐駅

飯田線の上片桐駅は、ほぼ600mに存在します。(604〜607mくらい)

大正9年(1920)にできた駅で、地域の発展の中心的な役割を果たしてきました。平成6年から無人駅となり、建物も平成21年(2009)2月に新しく建てかえられました。



南の踏み切りから臨む駅舎

した。現在には待合室だけの簡易なものになっています。

近くには、北小、学校や大高日神社などがあり、松川高校の最寄り駅でもあります。伊那大島からの距離もあるためか快速電車が止まるので、松川町では伊那大島と上片桐、2つある駅の両方で快速が止まります。それだけでも恵まれているような気がしますませんか？

駅舎自体に駅員を配置する場所がないため、伊那大島のように駅員が配置されることは望めないでしょうが、それでも利用者は少なくないはずです！



駅舎

城山公園

名子城の跡地として松川町民にとって知らない人がいないくらい古くから親しまれてきた場所です。

伊那谷地方の城館に多い段丘上の城で左右を侵食谷に挟まれた半島状の地形に築かれています。



植え込みで「城山」の文字が浮き上がる斜面

無名城ではありませんが遺構の保存状態がよく、自然も多いことから地元の小中学校の学びの場としてよく利用されています。

石段235段とかなり登った位置にあるため、石段を登りきった後に振り返ったその景色は松川の東側と南アルプスを一望できるスポットとなっています。



600号にちなんで



夏には涼しげな木陰をつくります

広域農道の東浦の信号から北へ500メートルほど行ったところにある原田の桜。町内はもちろん県外からも写真撮りに来る方がいるほど有名な古木です。木の根元には馬頭観音などの石仏や石塔が立ち並び、大島村史によると樹齢



ます。取材当日も秋晴れの中、中学生（たぶん）数人が顧問の先生に付き添われ訪れていました。部活の特訓などで苦い経験をした人も多いはず…。



石段を登りきると現れる鳥居

すぐそばには、ジュンサイが水面いっぱい広がる原田の堤があり、7月ごろには小さく可憐な花がみられます。調べてみたところこの堤は江戸時代10代將軍徳川家治治世の明和3年（1766）に農業用水確保のため構築されたそうです。また周辺の広域農道沿いでは、りんごやなし、桃やバラ、マリーゴールド、菊などの様々な花が一年を通じて見られます。



春の満開の桜

が70年、鎌倉時代になるのではないかと言われています。とても大きな木で、ちょうど道路がこの手の前で二股に分かれていて、両方の道幅を覆い尽くすように幹が伸びています。幹には洞ができていますが、樹勢は旺盛で毎年きれいな花を見せてくれます。



アーチ型のダム

ダムのかかる水圧をアーチで湾曲させることで両側山腹の岩盤に圧力を分散させて水圧に耐える構造になっています。アーチ型ダムは強固な岩盤の存在が絶対条件で中部地方で

現在は堆砂が進んでいます。ダムの形はアーチ型で、高さ105メートル、長さ300メートル、貯えられている水の総量は建設当時5,800万立方メートル。日本では比較的大きなダムで諏訪湖の水量とほぼ同じだったそうですが、

標高620メートル、中川村と松川町の境に位置する小洪ダム。水力発電と下伊那郡の農業用水としての活用と洪水時にダムに水を貯えて天竜川の洪水を少なくする洪水調節の3つの目的を持って昭和44年（1969）に完成しました。



標高620メートル、中川村と松川町の境に位置する小洪ダム。水力発電と下伊那郡の農業用水としての活用と洪水時にダムに水を貯えて天竜川の洪水を少なくする洪水調節の3つの目的を持って昭和44年（1969）に完成しました。



は小渋ダムが初だそうです。ダムへと続くくねくねした道で車酔いをした苦い思い出もある方も多いと思いますが、紅葉の時期にはダムと湖と紅葉の見事な眺望を楽しむことができる絶景スポットです。



ダムへと続く道からの眺め

生田村役場跡地

生田福与の辻から寺沢川に沿って県道22号線を進むこと約2.5キロ。塩倉会所前に見上げるほどの「メタセコイア」が植えられています。いつ、どういふいきさつで植えられたのかは不明ですが、胴回り4メートルもの大木は行き交う人を見守るシンボリック的存在です。

平成21年(2009)から地区の有志により、紅葉にあわせて『一夜限りのライトアップ』が行われています。「何年か前から紅葉の時期になる

と、県外ナンバーの車が来ては写真を撮っていく様子をよく見かけるようになりました。そこで、自分たちにとって当たり前の景色が、別の人にとっては有難い景色であったというところに気が付いたんです」と話すのは塩倉自治会の松澤明彦さん。今年も11月中旬の日曜にライトアップを予定しています。

春の芽吹き・新緑、夏の深緑、秋の紅葉、冬の裸樹・雪花と、四季折々に美しい姿を見せる塩倉のメタセコイア。里山の風景と調和し、今後ますます訪れる人を魅了し続けるに違いありません。



メタセコイア

「特別な手入れをすることはず、今までどおり自然にまかせて、近からず遠からず見守っていきたい」と松澤さん。『一夜限りのライトアップ』では樹の下でバーベキュー大会を開催。食材持参で飛び入り参加が可能

メタセコイアが植えられている場所は生田村役場跡地。

樹のそばに建つ碑には、昭和34年(1959)4月に松川町へ編入合併するまでの経過が刻まれています。



生田村役場跡の石碑

桃井城

生田で最も広い平地をもつ部奈の西端に桃井城の城跡があります。

桃井城は、一壕一郭の小規模な城砦で、大河原の宗良親王を守るために、桃井氏の一族が築いたと伝えられています。

標高646メートル、西断崖下の天竜川との高度差は180メートル。

入口付近に車を止め、稲刈りのすんだ水田を見ながら少し歩くと、石碑が見えてきます。「桃井城跡」と彫られた石碑のそばには由来が書かれた説明板が立ち概要を知ることができます。

その左側の高く盛り上がった部分が主郭の土塁で、堀切



桃井城跡の石碑

を掘った土を掻きあげて作られたもの。大分崩れています。1.5メートル程の高さが残っています。

土塁を回りこんだ主郭には下清内路から分社した建神社があり、その先には井戸跡もあるようですが、5分かるとの事で断念。

落ち葉と枯れ枝を踏む足音が心地良く、歩みを止めても木の実が落ちるのか、絶えずなくかすかな音がしている空間。悠久の歴史の流れが感じられた時間でした。

(参考文献・松川町史)



主郭にある建神社

想いを詠むひと

7面の短歌・俳句・川柳
コーナーの団体の皆さんを、
600号記念としてご紹介させ
ていただきます。
いつもは作品掲載だけで
すが、今回は例会におじゃ
まして皆さんのお話しをう
かがいました。



草の実短歌会

発 足 昭和50年
会 員 数 現在11名
開 催 日 月1回
モットー 現実的抒情主義

〈みなさんから一言〉

思い付いたらメモ。筆を持っているときよりも良い作品が生まれることが多く、楽しみの一つです！



花あかり

発 足 平成5年
会 員 数 現在14名
開 催 日 月1回 月曜日に
モットー 楽しい会

〈みなさんから一言〉

吟行会を行なっていますが親睦も大切にしている会です。会員を募集しています！



松柳会

発 足 平成5年
会 員 数 現在8名
開 催 日 毎月1回大安に！
モットー 毎月欠かさず、お題を決めて作品を作っています

〈みなさんから一言〉

毎月楽しみでがんばっている会です。会員を募集しています！



松川町 俳句を楽しむ会

発 足 平成10年
会 員 数 現在9名
開 催 日 毎月第1木曜日
モットー とにかくみんなで俳句を楽しむこと

〈みなさんから一言〉

これからもがんばって楽しみます！



天高く皆肥ゆる秋に スポーツを！

第2回清流苑 マレットゴルフ大会

9月19日(木)清流苑マレットゴルフ場にて第2回清流苑マレットゴルフ大会が開催されました。気候も涼しく好天のなか、飯田、下伊那、上伊那地域から156名の参加がありました。結果は次のとおりです。

- 1位 柏原 昌弘(高森町)
- 2位 本田 典久(飯田市)

- 3位 森田 孝司(宮田村)
- 4位 大木島 巖(松川町)

- 5位 大場 邦治(松川町)

- 6位 佐々木 優(松川町)

- 7位 湯澤三千男(高森町)

- 8位 唐澤 清隆(松川町)

- 9位 小沢今朝美(飯田市)

- 10位 宮下 宣夫(松川町)

第29回中部伊那 軟式野球松川大会

第29回中部伊那軟式野球松川大会が、9月22日(日)に運動公園グラウンドで開催されました。南信地域から8チームの出場があり、秋空の下熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。

- 優勝 松川ファイターズ
(松川町)

- 準優勝 TEAMマジ
(駒ヶ根市)
- 3位 天狗
(飯田市)

- " 桃園
(伊那市)



第9回北関東ブロック ジュニア大武術 太極拳大会

9月23日(月)第9回北関東ブロックジュニア武術太極拳大会が新潟県長岡市で開催されました。松川町から少年少女カンフー・太極拳クラブが出場しました。結果は次のとおりです。

- 男子パンダ長拳の部
第3位 北原秀鷹(北小2年)



第97回飯伊地区 秋季剣道大会

第97回飯伊地区秋季剣道大会が、9月29日(日)に飯田市武道館で開催されました。松川町から少年少女剣道クラブが団体戦に出場し、好成績を収めました。結果は次のとおりです。

- 小学生高学年女子の部 準優勝

- 小学生高学年男子の部 第3位

- 中学生女子の部 (Bチーム) 優勝

- " (Aチーム) 第3位

- 中学生男子の部 第3位

- 一般男子の部 準優勝



ゴムボールと軽いラケットで、一日で試合もできる！

親子ソフトテニス入門教室を開きます



- 日時** 11月4日(月)(振り替え休日) 13:30~15:30 **対象** 小・中学生と保護者など(子供だけの参加も歓迎)
 - 会場** 松川町運動公園テニスコート(雨天:室内会場に変更) **主催** 松川町少年少女体操・スポーツ総合クラブ
 - 参加費** こども一人150円(傷害保険料、連絡費、ボール・ラケット) ボールとラケットは貸し出しです。
 - 申し込み締め切り** 10月31日(木) **指導者** 主催クラブの指導者
- 申込・問合せ先 電話&FAX 36-5728 川又 一郎

松川町が指定管理者

西山山麓にある松川青年の家は、昭和53年4月に青少年の団体宿泊研修施設として長野県が設置したもので、開所以来、県が運営を行ってきた。しかし、諸事情により、平成22年4月から松川町が指定管理者として、県に代わって運営をしております。



研修施設が完備

豊富な研修内容

当所には、宿泊室・研修室・体育館・キャンプ場・グラウンドなど様々な施設が整っていて、スポーツをはじめ学習や野外自然体験など、多種多様な研修目的でご利用いただけます。また、赤ちゃんから熟年の方まで幅広くご利用いただいているのも当所の特徴です。

入門登山

松川青年の家では、自主事業として「松川プログラム」と名付けた自然体験やスポーツを中心とした独自の講座を展開しております。その一つに、地域の山へ登ったり登山技術を学んだりして、山に親しんでもらうことを目的にし

自然を生かした体験活動

「松川プログラム」

た講座があります。登山は初めてという方も、今では烏帽子岳・大西山・鬼面山などに登頂して、ますます登山を楽しんでおられます。



烏帽子頂上にて

生涯学習のメッカ 松川青年の家



未就園児が自然の中へ入り込んでいく、初めの一步の講座です。活動の中では「ダメ」とか「やってはいけない」という禁止の言葉をやめて、子どもたちが周りの自然と自由に接する活動を、温かく見守るスタンスで進めています。感動する子どもたちの姿、子育てのイライラから解放された親の姿が印象的な講座です。

森のこども園

森のこども園

森キャンプ

春・夏・秋・冬の各季節に、小学生が集まってキャンプを楽しみます。子どもたちは自分たちで材料の買い出しや調理をして作った夕食を楽しんだ後、お風呂に入ったリテントや宿泊室で泊まつたりして友達と楽しい夜を過ごします。今年の夏は、グループで御神輿を作って、キャンプファイヤーを囲んで夏祭りを

楽しみました。子どもたちの生き生きとした姿で盛り上がる講座です



夏キャンプ 天龍川にて

スポーツ大会

青年の家には、広いグラウンドと体育館のほかに27ホールのマレットゴルフ場があります。そこを使い、毎年数回のマレットゴルフ大会を開催しています。周辺の地域からたくさんの方々が参加してください、賑やかな大会となります。熟年者とは思えない元気な歓声と軽やかな動き



健康と交流を深めるマレットゴルフ

創作体験

自然物を使った物作り体験講座です。周りに生えている植物を使った草木染めでは、春にはツバキ、夏は藍、秋はアカネなどを使って、よりきれいな色を求めて活動しています。また、スギやヒノキの木材を使って、コーナーラックやベンチなどを作る木工教室も人気のある講座です。



アカネで染める

栽培体験活動



小麦の収穫

大沢北部地籍の前田さんの畑をお借りして、参加者が協力してそば・サツマイモ・小麦・大豆などを育てます。慣れない方も多く、暑い中で耕したり刈り取ったりする作業は大変ですが、収穫後の焼き芋やそば打ち、豆腐作りではその苦労も忘れてしまいます。

アウトドアクッキング



ダッチオーブンを使って

青年の家には野外炊飯場や調理用具が完備しています。そこでのアウトドアクッキングはたいへん人気のある講座です。ダッチオーブンを使ったパン作りから始まり、木を燃やしたおきで焼くピザなどとても美味しく出来上がります。

